L

ついて概要をお伝えいたします。 9月定例会において行われた一般質問に

* 般質問とは…

などについて報告、説明を求め、 たり、その執行状況や将来の方針 疑問を質すものです。 般質問は、市の行政全般にわ



北

野

唯

道

て、これまでの取り組みと成里 及び新市の一体感の醸成につい 合併後の地域の均衡ある発展

るのではとの声があった。私が 少し、また、公共事業費も落ち わしてきた。 く開催し、地域の方と意見を交 体の会合又は市政懇談会を数多 成すべきと地域協議会や各種団 た。4地域の一体感を早期に醸 年足らずの頃で不安が残ってい 政基盤の維持や効率化が優先さ 状況において合併は自治体の財 込むなど、地方自治体が厳しい 革により地方交付税が大幅に減 市長に就任したのは合併から2 平成の合併は、三位一体の改 地域の声が反映されなくな

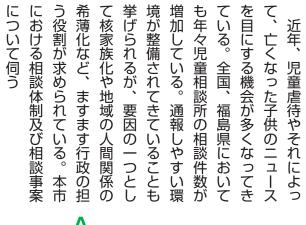


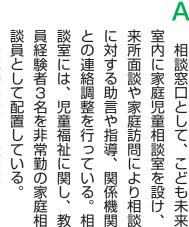
的な考えについて 新教育長の教育に対する基本

者として必要とされる基本的な 個人の有する能力を伸ばしつつ、 く人間力を基本としている。 行われるものと規定されている。 資質を養うことを目的として 礎を培い、国家及び社会の形成 社会において自立的に生きる基 として行われる普通教育は、各 本市の教育大網で未来を切り拓 教育基本法に基づき義務教育



根 本 建





件となっている。 ネグレクト(育児放棄等)が3 件、心理的が2件、性的が1件、 係は13件あり、うち身体的がフ 90件で、疑いも含めた虐待関 平成29年度の相談件数は12





耕

長の総括は 戊辰10周年記念事業について市

定と解決すべき問題点は 白河第二中学校改築、完成予

に教え伝え、まちづくりに活か 合う心を未来を担う子どもたち 信できた。このような共に助け 慰霊祭を企画し、出席者の方々 ら、白河市でしかできない合同 北で最初の激戦地であることか していくことが責務である。 に息づく「仁の心」を全国へ発 から高い評価をいただき、白河 戊辰戦争において本市は、東

> 携事業を進めていく。 定、生徒の動線と工事区域のす 32年度工事着工、35年度完了予 施設計と造成設計を発注、平成 み分けなど、学校側と綿密な連 年内に基本設計を完了し、実



〈合同慰霊祭〉

員とのふれあいや学校からの教 地域住民と子どもたち、教職

保が両立するためには

開かれた学校づくりと安全確

くりを進めていく。 心して通うことができる学校づ 安全確保に繋げ、児童生徒が安 を深め、課題を共有することで 地域住民の学校への関心や理解 育活動に関する情報発信により、



緑 摂

Q 先人からの教え、思いやりの心 「仁」を教育に活用しては 戊辰の役で敵味方なく弔った

基本的な考えを問う 新教育長へ見守りについての

る心を育んでいきたい。 授業でも「仁」慈しみ、思いや る。その中で、 争に関する出前授業を行ってい いて学んでいる。さらに道徳の 歴史文化再発見事業で戊辰戦 「仁」の心につ

り安全確保に取り組んでいく。 もあるが、今後とも学校・保護 努めてきた。高齢化によるボラ 者・地域・行政が連携し一丸とな ンティアさんの減少という課題 いただき、通学路の安全確保に これまで地域の皆様の協力を



共有も図っていく。

なお、見守り隊の方への情報の を児童生徒や保護者に周知した。 ック塀が確認された。このこと A

結果の情報共有を

通学路の危険箇所、

安全点検

受け、危険箇所の点検を行った。

大阪のブロック塀での事故を

通学路には危険と思われるブロ 結果、学校地内にはなかったが

〈見守りの様子〉

字

井

伸

について 2040年を見据えた自治体

現在、本市を中心とした定住

ンを行うことについて 道路の穴ぼこ通報キャンペ

Α る。 働・連携した体制が重要と考え 等の民間団体、行政の3者が協 が危惧されている。人口減少下 治会の機能低下、労働人口減少 システムについて平成35年度の ては、マイナンバーを中心とし 地縁団体、民間事業者やNPO ていくためには、自治会などの において、地域の活力を維持し により、地域全体の活力低下 による民間事業者の廃業・撤退 においては、住民減少による自 協議を進めている。また、地方 国・県から情報を収集するなど 共通化に向け、先進地の視察や た住民情報を管理する電算処理 自立圏構想県南9市町村におい

> 討していきたい。 ぼこ通報強化週間」の実施を検 内の道路を対象とした「道路穴 さらに、所沢市で実施している 全において非常に有効である。 路パトロールを実施しているが、 通報キャンペーンを参考に、市 市民からの情報提供は、道路保 土日祝日を除いて職員等が道





〈道路穴ぼこ修繕前〉



佐 藤 正 則

- 力隊人数は何人なのか しをになっている地域おこし協 全国的に農村再生や地域おこ
- 名を配置した。 2名。本年度すべての方部に4 平成27、28年度1名、29年度

えはどうか

されている。市として補助の考 り、不平等であるとの意見がだ 従来の生活保護世帯は不可であ アコン設置費補助が可となった。 7月からの生活保護世帯はエ

- A いく考えである。 現行の取り扱い通り対応して
- 市の考えは の電気代の補助・助成について とともに、猛暑時のエアコン等 世帯間に不平等があるとの意見 生活保護世帯と非課税高齢者

るための情報はどうか

等、要支援者をいち早く避難す

西日本豪雨災害、北海道地震

齢者等要支援者は避難を開始と れる場合、避難準備の段階で高

避難勧告・避難指示が予想さ

Α 考える。 されることから、難しいものと 者世帯の電気代算出困難が予想 検討を加えていく。非課税高齢 他市町村の動向等注視しつつ



功

撤去を発表した。市民から「撤 困難区域等以外の2400基の ポスト3000基のうち、帰環 は福島県内にあるモニタリング はどのように考えているのか 去反対」の声が出ているが市長 本年3月、原子力規制委員会

の支援を求めてはどうか

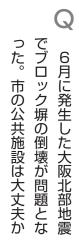
活用項目を増やし、広く当市

ふるさと納税の募集項目及び

望する考えである。 対し、現状を維持することを要 考え、国に対して「撤去」に反 な子を持つ保護者をはじめ、撤 も承知している。しかし、小さ から「撤去」を望む声があるの 去に不安を感じる方々の心情を 風評被害の払拭その他の観点

寄付





月中には終了予定である。 った。現在改修の手続き中で10 設を点検し、5カ所に問題があ 小中学校23施設を含む全57施



〈モニタリングポスト〉



佐 川 京 子

- A 女性のきめ細かな視点としなりの実現に鋭意取り組んでいく。地域社会で欠かせないので、今地域社会で欠かせないので、今地域社会で欠かせないので、今



- 病児保育の概要について
- 会予定している。
 を予定している。
 を予定している。

白河市役所においても早期に

将来の部長職を見据え、女性
全育成の推進について
スポーツを通しての青少年健

A

職員を積極的に登用しており、

人材育成や女性の力を発揮しや

どうか

にして白河市の発展を図っては輝ける白河をキャッチフレーズ女性部長を誕生させて、女性が

ポーツの推進に努める。
立派な社会人とするため、ス

すい環境づくりに努めている。



石

玉

含む汚染水対策は 第一原発事故の放射性物質を

Q

①トリチウムの人体への影響②①トリチウムの人体への影響②

街路灯を設置されたい

人体への影響は、法規制に基づき希釈すれば海洋放出は問題づき希釈すれば海洋放出は問題づき希釈すれば海洋放出は問題では、体内に入ると代謝されるでは、体内に入ると代謝されるでは、体内に入ると代謝されるも様々な意見があるという説もあり、学者にも様々な意見がある。これまでの風評被害の努力を無に帰する。 は果となることが懸念される。 コの動向と県及び浜通り市町村の対応を注視していく。

活者と観光客の安全対策としてが少ないため、非常に暗い。生以 南湖公園周辺一帯は、街路灯

★ 南湖公園を訪れた方が安全安★ 南湖公園を訪れた方が安全安★ 南湖公園を訪れた方が安全安★ 南湖公園を訪れた方が安全安





勿 部 弘

Q するのに、市長が大切と心がけ ていることは何か ユニバーサルデザインを推進

Q の同伴は身体障害者補助犬法に 犬(盲導犬・聴導犬・介助犬) よう整備している。また、補助 設の対応 全ての人が安全に利用できる 図書館、コミネス等の公共施

A

の要請を受けバリアフリーの整

高齢者や障がい者の社会参画



だけでは環境整備が困難となり、 社会のニーズにハード面の整備 デザインの考え方が普及した。 づくりへと移り、ユニバーサル 国人など全ての人に優しいまち く女性や妊婦、子育て支援、 備が進められたが、その後、

け入れをする。

より利用者の理解を得ながら受

う優しい心を持つ人材育成も必 心の教育への対応

要であると考える。

施設整備の配慮に加え、人を思

することも必要である。

今後は

相手に思いやりを持ちながら接

一人ひとりが違う環境を踏まえ、

A 職員の資質向上に努める。 ため、心のバリアフリーが重要 である。思いやりの心を持って サービスの維持、向上させる



花

務

市文化団体連合会の概要

Q

Α る。全登録団体数は91で、内訳 当職員1名が兼務で従事してい の補助金は同額31万円である。 体と重複は17クラブである。市 で中央公民館クラブ会長会の団 は白河が42、表郷が24、大信が の市長公室文化振興課で表郷 11、東が14である。また、白河 大信・東ではそれぞれ公民館担 事務局は、白河が市役所3階

Q 白河市体育協会の概要

A 動公園と、しらさかの森スポー 的グラウンドは夜間照明とバッ の登録団体である。また、多目 のスポーツ振興の一翼を担う32 ツ公園の管理運営を行う。本市 ポーツの中核施設である総合運 市の指定管理者として本市のス 事務局は中央体育館内に置き

> 行に支障が生じたとき③風雪等 凍結、わだち等により車両の通

により路面に吹きだまりが発生

し交通に支障が生じたときに除

雪作業を実施するものである。

A

3つの基準を定めている。①

積雪が5㎝以上のとき②圧雪や

Q

白河市の除雪の概要

〈7年ぶり10月1日から利用開始の多目的グランド〉

ある。 月1日からの利用開始の予定で クネットの修繕を行い、 30 年 10



原 修

Q 農業の振興を図っていく考えか ているなか、本市の農業はどう 業を取り巻く環境は厳しくなっ 迷、農業従事者の減少など、農 あるべきか、行政はどのように 食料自給率や米の消費量の低

A 導入の支援にも取り組んでいる。 る一CTやドローン等の新技術 的に高品質な農作物を生産でき 確保に努めてきた。加えて効率 進による農産物の高付加価値化、 営規模の拡大、六次産業化の推 る必要があると考えている。経 力の強化、労働環境の改善を図 るよう、農業経営の安定や競争 新規就農者など担い手の育成・ 農業がより魅力的な産業にな

Q



〈田植え〉

るケースが見られるが、本市に ていない外国人が保険証を取得 おける実態はどうか し、医療保険にただ乗りしてい 近年、これまで保険料を払っ



の想いについて伺う ついて、本計画に対する市長 白河市文化芸術基本計画に

について伺う

車の免許返納者支援拡大対策

Q

きな役割を担っていると考えて 心豊かな生活を実現する上で大 人々に感動や勇気をもたらし、 鈴木市長より、文化芸術は、

ている。

くことが最も重要であると考え 返納できる交通網を整備してい

安心して自動車運転免許証を

いる。

運転免許返納者 支援拡大対策

白信先生について伺う 大信地区が生んだ芸術家岡崎

作品を鑑賞できる機会を設ける けるよう検討する。 など、将来にわたり承継してい 市民に功績を伝えるとともに、



見られない。

日やただ乗りのようなケースは 態はなく、医療を目的とした来 確認したところ、高額医療の実

直近一年間の医療費の状況を

〈平和の乙女の像 岡崎白信作〉

鳥獣被害対策について

用した、より効果的な先進事例 やし、連携強化を図るとともに、 施隊との意見交換の機会を増 ワナ設置について許可対象を拡 の調査研究も行い、被害防止に 大した。今後は、さらに捕獲実 ある農業従事者個人に対する箱 赤外線カメラなどのICTを活 今年度より狩猟免許所有者で



縄 \blacksquare 角

郎

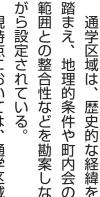
努める。



祫

むとは考えていなかった これ程のスピードで少子化が進 業に関わってきたが、その当時 みさか小の新設や関辺小の増築 年から2年間、 五箇中の改築などの学校建設事 私は白河市職員時代、平成フ 教育委員会で Α

るが、教育委員会の考えをお聞 小・中学校区について、全市的 市内の小中学校の統合も含め、 と大信地区の小学校、中央中と 小、白四小と小田川小、東地区 に取り組む前に、白一小と白三 に見直す時期にきていると考え 五箇中の統合などを踏まえ、今、 んでいるが、次の白一小の改築 現在、白二中の改築事業が進



要とする小・中学校はないが、 級の編成による新たな検討を必 得て進めていきたいと考えてい 者や地域住民の方々の意見を聞 多様な機能に留意しつつ、保護 の交流の場といった学校が持つ が必要な場合には、防災、地域 今後、通学区域の具体的な検討 の見直しに関する要望や複式学 きながら、十分な理解と協力を 現時点においては、通学区域



弘

も返ってこない) ないのではないか。 とにどれだけできたのかであり、 また、公表は3カ月後、問題ご 向が強まっているのではないか。 取り上げられ、競争心を煽る傾 れている。そのため新聞などで 文科省からテスト結果が公表さ 個々の子どもの指導には活かせ 学力向上の取り組みについて 全国学力テストが実施され (答案用紙

が間違いないか

ニタリングポスト撤去の方針が 示されている。他議員の質問に 「反対」の趣旨の答弁があった

国から平成32年度末までにモ モニタリングポスト撤去問題

要望していきたい。 現状のまま維持するよう国に

